

登録コード	BSB91568	開講年度	2026					
授業題目	生命工学特別実験（22BS以降）					担当教員	米倉 真一	
英文授業名	Advanced Experiments in Biotechnology I					副担当		
単位数	4	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生		
講義室				授業形態	実験	備考		
信大コンピテンシー 非該当								
(1)授業の達成目標		授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
		2026BSカリ，2025BSカリ，2024BSカリ，2023BSカリ						
		【専攻】深い専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力				・自身の研究テーマを論理的に分かりやすく説明できる。 ・自身の研究分野に関連した論文をわかりやすく説明できる。 ・他者の研究を聴講して質問ができる。 ・プレゼンテーション用のわかりやすいスライドを作成できる。		
(2)授業の概要		修士の学位取得に向けて動物生理学分野に関連する研究課題の立案、実験方法の確立、論文作成のための指導を個人的に、あるいはゼミを通して行う。						
(3)授業計画		1 - 2回．研究計画の立案 2-10回．実験研究の実際 11回．投稿論文作成の立案 12回．論文投稿の実際 13回．修士論文作成の立案 14回．修士論文作成の実際 15回．修士論文発表の立案 16回．修士論文発表の実際						
(4)成績評価の方法		修士論文の発表および最終試験の成績により判定する。						
(5)成績評価の基準		・自身の行う研究手法を理解出来ていれば「合格水準にある」 ・自身の得た実験結果の意味を説明質出来ていれば「やや上にある」 ・自身の得た実験結果から、次の疑問点を提示出来ていれば「かなり上にある」 ・自身の得た実験結果から、次の実験計画を立てることが出来ていれば「卓越している」						
(6)事前事後学習の内容		常日頃から、自身の研究テーマに関連する論文を読むことを心掛ける。						
(7)履修上の注意								
(8)質問,相談への対応		随時対応します。						
(9)その他								
【教科書】		その都度、参考となる資料を配布し、関連論文を指示します。						
【参考書】		その都度、参考となる専門的内容の成書を紹介します。						